

令和5年度 第2回 都田小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年6月21日（水） 13時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 都田小学校会議室
- 3 出席委員 森上 茂美、波多野 千津子、山下 英治、鈴木 智江、影山 善久、内山 眸、
- 4 欠席委員 小林 宗吉、木宮 敬信、桐生 大輔
- 5 学 校 松下 欣美（校長）、井島 健蔵（教頭）、杉浦 ひとみ（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子、石原 麻美（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 杉浦 ひとみ

9 授業参観（5年1組「家庭科 ～買い物名人になろう～」）

委員と教員が5年1組に集まり授業を参観した。授業では、値段、形状、品質、手触り等が違う4個の筆箱が用意されており、子供たちが購入する際の選び方や買い方について考えた。また、個人で考えたことをグループで交流し、買い物をする上での大切なポイントについて話し合った。

10 協議事項

<会場：会議室>

- (1) 会長挨拶（今年度の目標について）
- (2) 校長挨拶
- (3) 議長の選出
- (4) 前回会議録確認

<会場：5年1組>

- (5) 教員の事後研修への参加

<会場：会議室>

- (6) 熟議
 - ・授業参観と事後研修について
 - ・地域や家庭でできること

11 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 会長挨拶

森上会長から本年度の目標について委員に確認し、協議会が学校を評価する場ではなく、共につくっていく側面が強調できるようにする旨の発言があり、一同異議なく了承した。

(2) 校長挨拶

校長から、日頃の子供たちの様子に触れ、キャリア教育の意義や参観授業を視点について説明があった。（パワーポイント資料を活用）

(3) 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、内山委員を推挙する旨の発

言があり、全員異議なくこれを承認した。

(4) 前回会議録確認

教頭から前回の会議録の確認があった。主にいじめについての基本方針について「友達とけんかをしたときも、どうして相手の子を傷つけたのかをしっかりと向き合い話しをしている」、「相手だけでなく自分にも非があったことを一緒に話し合うことが大切」等の発言を挙げた。今後も、地域や家庭で取り組めることは何かという観点から御意見を伺いたいとの発言があった。

(5) 教員の事後研修への参加

研修主任から、校内研修について、キャリア教育の概念を中心とし、子供たちが主体的な学びができるよう魅力ある授業作りを目指して取り組んでいる事の説明があった。

授業者から、今回の参観授業の意図について、説明があった。

委員と教師が2グループに分かれ話し合いが行われ、その後、発表があった。

・グループA：影山委員より

面白かった。見ていて飽きない授業だった。筆箱という題材が子供たち目線で良かった。興味を持って取り組んでいたし、みんなで意見を出し合っていたことが良かった。授業の終盤、授業者の買い物で失敗したマスクについての説明も良かった。

・グループB：鈴木孝雅先生より

教師の授業を進めるテンポもとても良かった。振り返りカード記入の時に、自分事として考えることができれば今後に生きてくるのでは。自分の失敗ごととして置き換えることで課題について、もっと自分事として考えることができるようになるのでは。

(6) 授業参観と事後研修について

議長から、授業で行ったことを今後家庭でどのように生かしていくことができるかを話し合っていくことが大切ではないかとの発言があった。

委員が2グループに分かれて話し合い、その後発表が行われた。

・グループA：内山委員より

学校でこのような素晴らしい授業をやっていることを、家の方にも知ってもらうことも大切。算数などの教科と違い、答えがないことに関して、自分の意見を伝えること、みんなの意見もしっかり聞くことができるのは小規模校ならではのよさ。

・グループB：影山委員より

時間を忘れて没頭できる授業。先生は大変でも、子供たちは幸せ。生活に密着した授業はこれから役に立つ。買い物に子供と一緒にいった際、家庭で子供たちの意見も出てくるのでは。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、2023年12月18日（月）午後13時30分から会議室で開催する旨の報告があった。